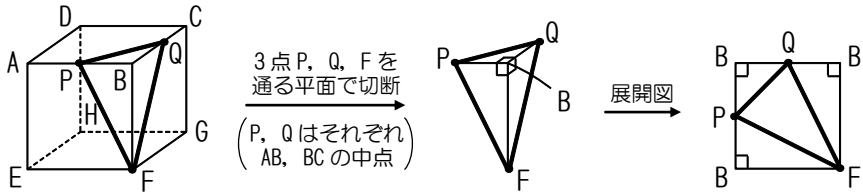


51 立体図形 (11) ~切断③~

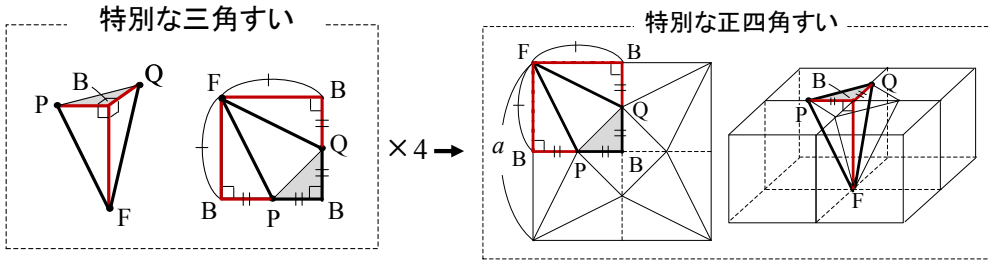
展開図が正方形となる三角すい

展開図が正方形となる特別な三角すいでは、立方体および特別な正四角すいとの間に次の塾技が成り立つ。

塾7㍲ 1 立方体を次のような3点を通る平面で切断すると、切断された三角すいの展開図は正方形となる。

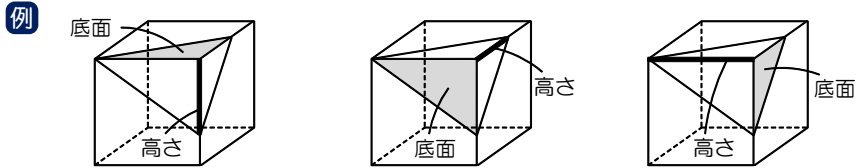


塾7㍲ 2 特別な三角すいと特別な正四角すいとの関係



立体図形の高さ

「塾技 30」で学んだ平面図形における高さの考え方と同様、立体図形における高さもどの面を底面と考えるかにより異なる。



塾7㍲ 高さをもめたいときは、同じ1つの立体図形で底面と高さを変えて体積を2通りの方法で表す(体積2通りの法と呼ばう!)



展開図が正方形となる特別な三角すいは、立方体との関係をしっかり押さえること。それと同時に、ある面を底面としたときの高さを求めさせる問題もよく出題されているので、合わせて身につけよう。ちなみに、特別な三角すいの展開図における一番大きな三角形の面積は、必ず正方形の面積の $\frac{3}{8}$ 倍になるぞ!